

議会報告会開催概要（釧路地区）

開催日時	平成 24 年 7 月 6 日（金） 14：00～15：35
開催場所	釧路市交流プラザさいわい（208号室）
参加人数	11人
出席議員	黒木 満議長 戸田 悟議員（座長・議会運営・経済建設） 松尾和仁議員（総務文教） 森 豊議員（民生福祉） 続木敏博議員（石炭対策）
質疑応答の内容	<p>問：道の津波シミュレーションが示されたが、市として今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>答：7月12日開催予定の臨時議会で、道のシミュレーションについても議論されることになると思う。また行政や警察、海上自衛隊などが連携した防災総合訓練を8月に実施する予定だが、津波発生時にはまず避難することが重要であり、その環境づくりも含め、具体的にはこれからの検討となる。</p> <p>問：市政方針で「ロマンのまち釧路」と言っているが、現状はほど遠い。駅舎の老朽化によって景観が悪く、北大通の活性化についても経済界が取り組んでいるが厳しい状況である。議会としても北大通の活性化に向け積極的な姿勢で議論してもらいたい。</p> <p>答：中心市街地の活性化は、議会において積極的に議論されているが、行政をはじめ経済界なども含め総合的に検討していかなければならない問題である。</p> <p>問：議会報告会に対する議員の認識を聞きたい。初日の報告会に遅刻した議員がいると聞いたが、全議員が本会議と同様の認識で臨んでほしい。</p> <p>答：議会報告会は、議会の最高規範である議会基本条例を根拠に実施しており、非常に重いものと認識してい</p>

	<p>る。ご指摘の件については、深くお詫びする。全議員がこれまで以上に認識を持って取り組んでいくものである。</p> <p>問：傍聴に関して、質問や答弁に関心が集まるよう、質問内容をもっと広報すべきではないか。</p> <p>答：議会報告会も議会の傍聴につながる取り組みの一つとして実施している。6月定例会では、町内会活動として傍聴された団体もあり、町内会にも呼びかけていきたい。また若い人にも関心を持ってもらうため、先日、釧路短期大学の学生を招いて議会報告会を行った。さらに、ホームページで議会ライブ中継も行っており、今後も一人でも多くの市民が傍聴に来てもらえるよう努めていく。</p> <p>問：委員会の傍聴についても、どういう話題が議論されるのかが分かると関心が高まると思うので、対応してほしい。</p> <p>答：議会の広報については、議会事務局や報道機関とも連携して進めていきたい。</p> <p>問：議会を傍聴していても、的を射ていない質問や答弁に対しての議員の反応が乏しく面白くない。これでは傍聴者は増えないと思う。</p> <p>答：議会は、議長の仕切りの中、厳格なルールの下で運営されており、議員全員が節度をもって臨んでいることをご理解いただきたい。</p> <p>問：本日、この議会報告会に来られない人もいるので、そういった人たちの小さな声が市政に反映されるよう取り組んでもらいたい。</p> <p>答：仰るとおりであり、今後もそういった声に耳を傾け取り組んでいきたい。</p>
議会への要望	<p>1 学力向上推進事業について、小学生の算数の成績が悪いのは、数学をしっかりと理解していない教員が教え</p>

	<p>ているからだと思う。専門的な教員が算数の指導をすべきだと思う。また英語の習得は、幼児期からの教育が大切と言われているが、国の教育制度の中で研究も含めて取り組んでもらいたい。</p>
<p>市への 要望</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 除雪に関して、除雪車が排土板を上げ、雪をただ踏みつけていったという実態があった。しっかり除雪してほしい。 2 総合防災訓練を見学したが、市民が参加するという形ではなく、関係機関との連携が主となっているようだが、市民にどのような役割を求めているのか。 3 東日本大震災を目の当たりにして思ったが、全市民が一斉に避難するシミュレーションをすべきと考えるがどうか。